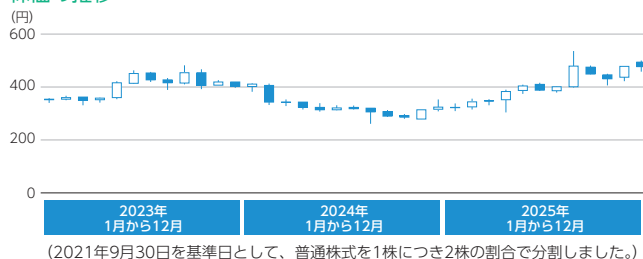


株主メモ

決算期 12月31日
定時株主総会 3月下旬
基準日 毎年 12月31日
配当金受領株主確定日：6月30日および12月31日
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

1単元の株式の数 100株
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
(兼 特別口座管理機関)
郵便物ご送付 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL. 0120-232-711(フリーダイヤル)
電話お問合わせ先 電子公告により、ホームページ
公告方法 (https://www.solxyz.co.jp)に掲載します。

株価の推移



会社情報

社名 株式会社ソルクシーズ(東証スタンダード 証券コード:4284)
設立 1981年2月4日
資本金 14億9,450万円
事業内容 SI/受託開発業務(システムコンサルティング、システムの設計・開発・運用・保守)、ソリューション業務(セキュリティコンサルティング、パッケージシステムの開発・販売・保守)および関連機器の販売等
所在地 [本社]
〒108-0023 東京都港区芝浦3-1-21 田町ステーションタワーS 13F
TEL. 03-6722-5011(代表) FAX. 03-6722-5021
[東京ANNEX]
〒108-0022 東京都港区海岸3-9-15 LOOP-X 6F
[福岡営業所]
〒812-0038 福岡県福岡市博多区祇園町4-2
TEL. 092-283-8411 FAX. 092-283-8412
従業員数 510名(グループ計866名)
エンジニア441名、営業スタッフ29名、その他40名
URL https://www.solxyz.co.jp
子会社 株式会社エフ・エフ・ソル、株式会社イー・アイ・ソル、株式会社インフィニットコンサルティング、株式会社ノイマン、株式会社エクスモーション、株式会社コアネクスト、株式会社アスウェア、株式会社Fleekdrive、アセアンドライビングスクール・ネットワーク合同会社、株式会社eek、株式会社bubo、株式会社エフ、NEUMANN VIETNAM CO., LTD.

第46期 ソルクシーズ株主通信

2025年1月1日～2025年12月31日

私たちはお客様の夢を実現する
ソリューション・カンパニーを目指します



SOLXYZ
株式会社ソルクシーズ

証券コード:4284

2026年は“情熱的に成長する年”

―千支「丙午（ひのえうま）」を背景に 情熱的に成長する年―

前期（2025年12月期）の総括や
今後の成長戦略等について、
代表取締役社長の秋山博紀より
ご説明いたします。



Q 前期の経営環境

A 2025年度の日本経済は、米国の関税政策に伴う外部環境の不確実性が続いたものの、個人消費や設備投資が底堅く推移し、全体としては緩やかな持ち直しの動きがみられました。一方、輸出は米国経済の減速や関税の影響を受けて伸び悩み、製造業の一部では収益環境が悪化しました。こうした中、国内では金融政策の正常化に向けた動きが進み、企業の投資姿勢は総じて堅調に推移しました。

国内のIT投資環境については、金融業や製造業をはじめとする幅広い分野で、生成AIを活用した業務効率化・高度化に向けたデジタル投資が拡大しました。また、政府による防衛力強化方針を背景に、防衛関連システムへの投資需要も増加傾向が続いています。

Q 取り組みと活動状況

A このような環境下、当社グループは慢性的な人材不足が続く中、開発体制の維持・強化と生産性向上を図るとともに、長期・優良案件の確保と着実な遂行に努めました。また、将来の成長を見据え、以下の施策を推進いたしました。

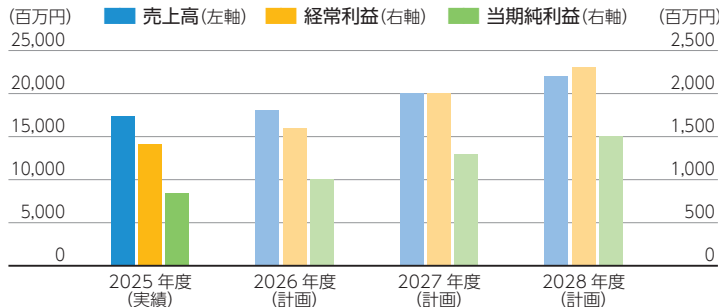
- ① 航空・宇宙・防衛領域への取り組み強化
子会社（株）イー・アイ・ソルが、成長著しい航空・宇宙・防衛を戦略領域として取り組みを強化し、2025年度には、世界有数の計測・制御機器ベンダーであるNational Instruments Corporationより、Asia-Pacific (APAC) 地域部門で「Outstanding Contribution Award」を2年連続で受賞しました。
- ② 生成AI技術を活用したエンジニア支援サービスの機能強化
子会社（株）エクスマーションが提供する「CoBrain」は、高い開発支援ノウハウと生成AIを活用した最上流工程（要求定義プロセス）の支援サービスとして自動車メーカー等のお客様から高い評価を得ております。2025年度は、「Word アドイン」機能、要件定義書の自動生成機能「Studio」の提供を開始し、更なるサービスの拡充を図りました。
- ③ クラウドサービスへの取り組み強化
子会社（株）Fleekdriveは、企業向けオンラインストレージサービス「Fleekdrive」の顧客ニーズへのきめ細かい対応によるサービス性の向上と料金改定等による収益性の改善に努め、一定の成果を上げることができました。
- ④ 成長戦略としてのM&Aの推進
2024年7月に連結子会社化した（株）エフは、得意とする市場系フロント・ミドルシステムの開発を中心に、想定通り連結業績に貢献しております。今後も開発力・技術力・営業力強化を目的に、M&A・業務提携を積極的に推進してまいります。

これらの施策推進に加え、エッジコンピューティング系（組込系）開発業務における防災関連や官公庁向けの売り上げ増、自動車教習所向けソリューションの好調などにより、売上高、各段階利益ともに計画を大きく上回り過去最高を更新しました。

中期計画の連結売上高・利益目標

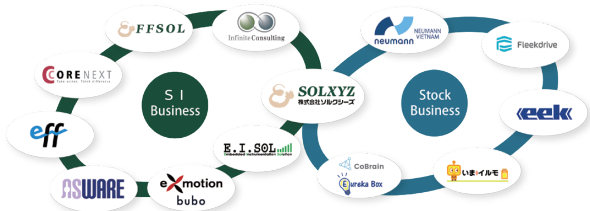
	2025年度 (実績)	2026年度 (計画)	2027年度 (計画)	2028年度 (計画)
売上高	17,359	18,000	20,000	22,000
(経常利益率) 経常利益	(8.1%) 1,413	(8.9%) 1,600	(10.0%) 2,000	(10.5%) 2,300
当期純利益	839	1,000	1,300	1,500

注）当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益を表します。



Q 今後の成長戦略

A 当社は、SIビジネスとストック型ビジネスの両輪でお客様のビジネスを支援しています。SIビジネスではシステム企画、設計、開発、運用からインフラ構築まで、お客様の多様なニーズにワンストップでご支援可能な体制を構築しております。ストック型ビジネスは、クラウドをはじめとする各種サービス・ソリューションを提供することで、お客様の様々なご要望に直接お応えできるサービス体制を整えております。これらの取り組みに加え、「FinTech」、「Cloud」、「IoT」、「AI」、「CASE」などの新しいDX関連技術・ビジネスの推進にグループ全体で取り組んでおります。引き続き当社は、技術力・営業力に優れた他社との業務提携やM&Aを積極的に活用することにより、グループ全体の成長を加速させ、成長分野の新規開拓と事業規模の拡大に努めてまいります。



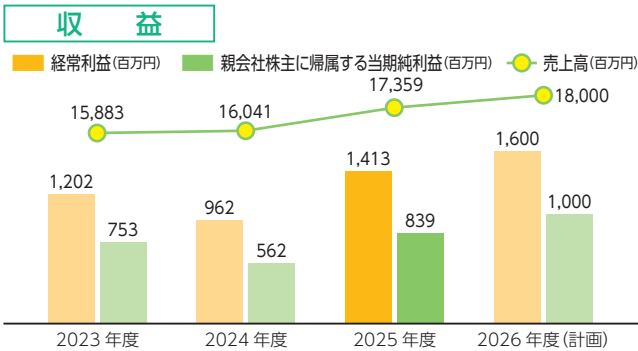
Q 株主の皆様へ

A 当社は、安定的かつ継続的な利益還元を経営の重要課題の一つと認識しております。同時に安定的な経営基盤の構築に努め、両者のバランスの取れた経営を目指しております。このような方針のもと、2025年12月期の配当予想を1株当たり13円としておりましたが、配当性向、業績等を総合的に勘案し、1株当たり期末配当金を1円増配し、14円といたしました。また、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、中長期的に保有していただくことが企業価値の向上につながると判断し、株主優待制度（千葉県産コシヒカリ「幽学の里米」の贈呈）を再開しました。お米の価格が高騰する中での優待再開に、温かい感謝のお言葉を多数いただきました。株主の皆様に感謝の意をお伝えすることができ、大変嬉しく存じます。今後とも満足いただける優待制度の運営に努めてまいります。

年度	年間1株当たり配当金			配当性向
	中期	期末	合計	
2024年12月期	0.00円	12.00円	12.00円	51.9%
2025年12月期	0.00円	14.00円	14.00円	37.0%
2026年12月期（予想）	0.00円	14.00円	14.00円	28.1%

2026年は“情熱的に成長する年”と決めました。十干の「丙」と十二支の「午」が重なる丙午の年は、火のエネルギーが極大化する年と言われております。その丙午が示す火のエネルギーを背景に、新しいことに挑戦し、情熱的にイノベーションを追求して成長を遂げてまいります。株主の皆様には、引き続き倍旧のご支援をお願いするとともに、ソルクシーズグループの更なる飛躍と持続的な発展にご期待くださいますようお願い申し上げます。

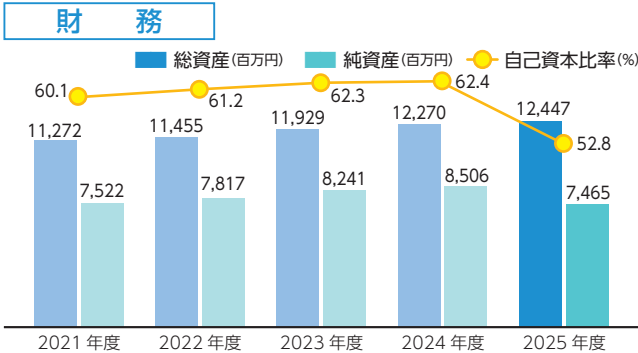
財務データ



当期連結収益面のPOINT

当連結会計年度の売上高は、前年度比+8.2%の17,359百万円となりました。

- ・ソフトウェア開発事業は、同+8.2%の12,750百万円となりました。
 - ・コンサルティング事業は、同+8.8%の1,569百万円となりました。
 - ・ソリューション事業は、同+8.1%の3,038百万円となりました。
- 売上総利益は同+15.1%の4,268百万円、営業利益は同+51.7%の1,397百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同+49.3%の839百万円となりました。



当期連結財務状態のPOINT

総資産は主に現金預金が増加し、固定資産において上場株式の時価評価による投資有価証券の減少、負債面では短期借入金および未払法人税等が増加したことにより、前期末比+1.4%の12,447百万円、純資産は自己株式取得により同△12.2%の7,465百万円となりました。また、自己資本比率は52.8%（前連結会計年度末は62.4%）となりました。

キャッシュ・フロー計算書(要旨)	2023年度	2024年度	2025年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,386,360	500,089	1,880,391
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 534,528	△ 493,971	△ 436,450
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 675,118	△ 149,222	△ 961,757
現金及び現金同等物の期末残高	4,869,098	4,725,151	5,207,496

TOPICS

IoT IoT による見守り支援システム「いまイルモ」 「北九州超スマートケアコンソーシアム」に参画

介護業界の持続可能な未来を実現するために2025年7月に設立された「北九州超スマートケアコンソーシアム」に参画しました。

我が国では急速な少子高齢化に伴い、介護分野における人材不足や社会保障費の増大が喫緊の課題となっています。このような社会課題に対して、当社の「いまイルモ」やデジタル技術を活用し、持続可能な未来型介護の実現に貢献してまいります。



**Kitakyushu
Super Smart
Care Consortium**

AI 株式会社エクスマーシオン

生成AIを活用した要件定義支援サービス「CoBrain」
要件定義を自動で生成する「Studio機能」をリリース

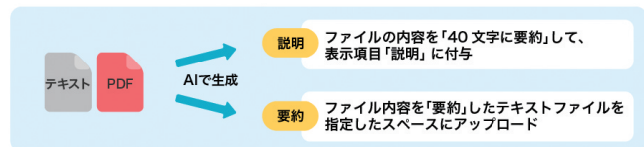
(株) エクスマーシオンは、生成AIを活用した要件定義支援サービス「CoBrain」において、要件定義を自動生成する「Studio機能」をリリースしました。



Cloud/AI 株式会社Fleekdrive Fleekdrive 新バージョンをリリース、 生成AI要約の機能が新登場、新プランも発表

Fleekdriveは、企業向けオンラインストレージサービスです。新バージョンでは、生成AIを活用しPDFなどのファイルの要約を素早く作成できる「生成AI要約」などの新機能を追加しました。

また、ユーザー数と実際に利用するストレージ容量のバランスでコストの最適化を図る選択肢として、新たな2つのプランを発表しました。



IoT/ADG 株式会社イー・アイ・ソル NIパートナープログラムでGold認定を獲得

(株) イー・アイ・ソルは、米国National Instruments Corporation (NI) の「NIパートナープログラム」インテグレータ部門において、高度な技術力と実績が評価され、2026年もGoldに認定されました。



株主還元 株主優待品 特設サイト公開&PR動画リリース

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝し、2025年6月末日（基準日）より株主優待制度を再開しました。

株主優待品である千葉県産コシヒカリ「幽学の里米」については、特設サイト・PR動画をご覧ください。



■特設サイト 株主優待品「幽学の里米」
<https://www.solxyz.co.jp/investor/incentives/u-gaku/>

■YouTube ソルクシーズグループ公式チャンネル
ソルクシーズ株主優待品「幽学の里米」
<https://www.youtube.com/watch?v=qszUFANZPUS>

設立45周年記念ロゴを制作

～100年、そして1000年先も愛される企業を目指して～

当社は1981年の設立以来、経営理念に「愛と夢のある企業」を掲げ、“お客様の夢を実現するソリューションカンパニー”を目指し、着実に事業を拡大してまいりました。これもひとえに、多くのステークホルダーの皆様からの温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。



100年、そして1000年先も
愛される企業を目指して



IRニュースをメールで通知

決算情報などのニュースをタイムリーにメールで通知します。当社HPよりメールアドレスを登録してください。

